病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する体制 (新規・7月報告)

新規届出時又は毎年4月時点の状況について記載する事項

(□には、適合する場合「✓」を記入すること)

。 「院勤系	8医の勤務			- , _ , - , - , - , - , -	~1 1/1 L/V	10 1/	-									
	療機関に勤		師数	常茧	力 :	()名		非常	勤:	()	名	
(令和		,,,, 0 — 日時					当する医)名(う		· ·勤()名		
		•	•	<u></u>					は、平日の	平均的な			を記載			
イ 病院	院勤務医の	勤務状況	!の把握等(令	和	年 月	分)										
	(ア) 勤務	時間の具	体的な把握力	 5法			タイムナ	」一ド、I	Cカード							
							出席簿	又は管	理簿等0	の用紙に	よる記	録(上司	等による	る客観的	な確認	思あり)
							その他									
						(أ	具体的に	Ξ:)		
	(イ) 勤務日	時間以外	についての勤	務状況((*2) O)把握内	容									
		年次有約	合休暇取得率	<u> </u>				時短勤	務実施る	者(*3)	数					
		育児休憩	業∙介護休業の	の取得率				その他								
							(首	体的	Ξ:)	
		* 2	前年度の実績を	記載。												
		*3 Ē	所定労働時間を	あらかじめ	減じた勤	務体制と	:しているネ	者								
	(ウ) 超過	勤務時間	(時間/月)((*4)												
	平均	匀:	()時間	引/月					者の人数)名		
	最为	大:	()時間	引/月		155	時間/	月以上0	の者の人	数:	()名		
	最	'I \':	()時間	引/月											
		*47	常勤医における	値を記載。												
			迢過勤務時間: 🤅										いて40	時間を起	望えて労	労働した時
		7	ひがけ ウルロバ	国ノー 1 ロ て	7 / 十 / 1 1 7	11-つき4	口付与す	ス恙怒お	り)におい	て労働した	-時間 <i>σ</i>)終和				
							י ל ברנו ח			133 -30 -	CH() [H] V.	וויטאיע				
	(工) 宿日			平均	5 :	(H 13 - 7 9 7)回/	/月	733 (430)	C#1 [H] V.	MOJH				
	(工) 宿日			平均最大	5): C:	(<u> </u>)回/	/月 /月		C#1 [H] V.	/#61H				
	(工) 宿日			平均 最力 最小	り: て: N:	()回/)回/)回/	/月 /月 /月				2.4			
		直(回/)	月)	平 ⁵ 最才 最小 連日	り: て: N:	()回/)回/)回/	/月 /月 /月	(ヾ(,)回	
		直(回/)		平 ⁵ 最才 最小 連日	り: て: N:	()回/)回/)回/	/月 /月 /月				∹()回	
		直(回/)	月)	平 ⁵ 最才 最小 連日	り: て: N:	()回/)回/)回/	/月 /月 /月				ヾ()回	
	(オ) そのイ	直(回/)	己載・補足等)	平均 最力 最小 連F	句: 大: い: 日当直を	((・ 実施し	た者の丿)回。)回。)回。 人数及び	/月 /月 /月 が回数:	()	名・の~	·			
	(オ) そのf S医の負担	直(回/) 他(自由語	引) 己載・補足等) び処遇の改善	平地 最力 最小 連日	う: て: い: 3当直を る体(※*	(((実施し	た者の丿)回。)回。)回。 人数及で	/月 /月 /月 が回数:	()	名・の~	ては届			に提出する
ア病	(オ) その付 SEの負担 院勤務医の	直(回/) 他(自由語 の軽減及 負担の朝	引) 己載・補足等) び処遇の改善 減及び処遇の	平地 最大が 東 車 を を で で で で で で の で き に で の で う で う で う で う で う で う で う で う で う	9: 1: 1: 3: 3: 3: 3: 4: (※** ※** ※** ※** ※** ※** ※** ※*	(((実施し の回届出版	た者の <i>力</i>)回/)回/)回/)数及で がイについ i:	/月 /月 /月 が回数:	((変3か月以)	名・の~	ては届			に提出する
ア病	(オ) その付 SEの負担 院勤務医の	直(回/) 他(自由語 の軽減及 負担の朝	引) 己載・補足等) び処遇の改善	平地 最大が 東 車 を を で で で で で で の で き に で の で う で う で う で う で う で う で う で う で う	9: 1: 1: 3: 3: 3: 3: 4: (※** ※** ※** ※** ※** ※** ※** ※*	(((実施し の回届出版	た者のノ いまは、ア及び 氏名 開催)回/)回/)数及で がイについ に 類度:	/月 /月 /月 が回数: *では届出紀	((変3か月以1 回/年)	名・の~	ては届			に提出する
ア病	(オ) その付 SEの負担 院勤務医の	直(回/) 他(自由語 の軽減及 負担の朝	引) 己載・補足等) び処遇の改善 減及び処遇の	平地 最大が 東 車 を を で で で で で で の で き に で の で う で う で う で う で う で う で う で う で う	9: 1: 1: 3: 3: 3: 3: 4: (※** ※** ※** ※** ※** ※** ※** ※*	(((実施し の回届出版	た者の力)回/)回/)回/ 数及で がイについ に 短度: は 1人数:	イ月 イ月 イ月 が回数: *では届出紀 平均	((変3か月以)	名・の~	ては届			
ア 病障イ 多野	(オ)その付外の負担の対象医の負担の対象医の負担の対象医の	直(回/) 他(自由語 の軽減及 負担の朝 る役割分	己載・補足等) び処遇の改善 減及び処遇の 担推進のため	平 ガ 最 力 連 を の 改 善 に の の 委 員 き	記: た: い: 3当直を る体(※** 数関する 会又は3	(() () () () () () () () () (た者の 等は、ア及び 氏名 開催 参加)回/)回/) 数及で がイについ : 頻度 数: : 1人数: 1職種(イ月 イ月 イ月 パ回数: **では届出紀 平均	(<u> </u>) 内、ウ及i <u>/</u> 回	名・の / びェについ 職種	いては届 €:	出後6か	月以内)
ア 病障イ 多野	(オ)その付外の負担の対象医の負担の対象医の負担の対象医の	直(回/) 他(自由語 の軽減及 負担の朝 る役割分	引) 己載・補足等) び処遇の改善 減及び処遇の	平 ガ 最 力 連 を の 改 善 に の の 委 員 き	記: た: い: 3当直を る体(※** 数関する 会又は3	(() () () () () () () () () (た者の 等は、ア及び 氏名 開催 参加)回/)回/) 数及で がイについ : 頻度 数: : 1人数: 1職種(イ月 イ月 イ月 が回数: *では届出紀 平均	(<u>\$</u> 3か月以I 回/年 人	n、ウ及i /回	名・の / びェについ 職種 定年月 E	vでは届 〔 :	出後6か	月以内) 日)
ア 病障イ 多野	(オ)その付外の負担の対象医の負担の対象医の負担の対象医の	直(回/) 他(自由語 の軽減及 負担の朝 る役割分	己載・補足等) び処遇の改善 減及び処遇の 担推進のため	平 ガ 最 力 連 を の 改 善 に の の 委 員 き	記: た: い: 3当直を る体(※** 数関する 会又は3	(() () () () () () () () () (た者の))))) り の が に 類 大 に に 類 数 種 で に に に に に に に に に に に に に	/月 /月 /月 が回数: では届出紀 平均	(<u>\$</u> 3か月以I 回 <u>/年</u> 人 (初區 (直以	h、ウ及 <u>/</u> 回 の策策	名・の / びェについ 職種	vでは届 〔 :	出後6か	月以内)
ア 病l イ 多li ウ 病l	(オ)その付	直(回/) 他(自由語 の軽減及射 気役割分:	記載・補足等) び処遇の改善 ※減及び処遇の 理推進のため	平最大は、東京のではでは、東京のではでは、東京のではでは、東京のではでは、東京のではではでは、東京のではではではではではではではではではではではではではではではではではではでは	9: 1: 1: 3: 3: 3: 3: 3: 4: (※** ※** ※** ※** ※** ※** ※** ※*	(() () () () () () () () () (た者の力)回のの ひかん かい	/ 月 / 月 / 月 / 「月 数: **では届出紀 平 均 定 対する記	(§3か月以 回/年 人 (初 で も で の 周	か、ウ及が上の電子では、大きなのでは、大きないでは、大きなのでは、ためでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ため	名・の/	いては届 〔 : 3 : 3 :	出後6か 年 年	月以内) 日)
ア 病l イ 多li ウ 病l	(オ)その付	直(回/) 他(自由語 の軽減及射 気役割分:	己載・補足等) び処遇の改善 減及び処遇の 担推進のため	平最大は、東京のではでは、東京のではでは、東京のではでは、東京のではでは、東京のではではでは、東京のではではではではではではではではではではではではではではではではではではでは	9: 1: 1: 3: 3: 3: 3: 3: 4: (※** ※** ※** ※** ※** ※** ※** ※*	(() () () () () () () () () (た者の力)))数 パーに 選り 職員 口 に 度数 種 策 に	/ 月 / 月 / 月 / 月 では 本 では 本 本 では 本 大 では 本 大 です ま です。 ま 機 です。 ま 機	(参3か月以 回 全 (で の で 大 画の 問 関内に接	n、ウ及 <u>回</u> 回の策 にの更 にの 知 にする	名・の/	いては届 〔 : 3 : 3 :	出後6か 年 年	月以内) 日) 日)
ア 病l イ 多li ウ 病l	(オ)その付	直(回/) 他(自由語 の軽減及射 気役割分:	記載・補足等) び処遇の改善 ※減及び処遇の 理推進のため	平最大は、東京のではでは、東京のではでは、東京のではでは、東京のではでは、東京のではではでは、東京のではではではではではではではではではではではではではではではではではではでは	9: 1: 1: 3: 3: 3: 3: 3: 4: (※** ※** ※** ※** ※** ※** ※** ※*	(() () () () () () () () () (た者の力)))数 パーに 選り 職員 口 に 度数 種 策 に	/ 月 / 月 / 月 / 月 では 本 では 本 本 では 本 大 では 本 大 です ま です。 ま 機 です。 ま 機	(§3か月以 回/年 人 (初 で も で の 周	n、ウ及 <u>回</u> 回の策 にの更 にの 知 にする	名・の/	いては届 〔 : 3 : 3 :	出後6か 年 年	月以内) 日)
ア病にイ多いの方。	(オ)その付 第医の負担の 院勤務医の 職種からなる 院勤務医の 院勤務医の	直(回/) 他(自由語 の軽減及朝 負担の朝 負担の朝	記載・補足等) び処遇の改善 ※減及び処遇の 理推進のため	平最大ののでは、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番には、一番に	記: に: い: 3 は (※ a を)	(() () () () () () () () () () () () ()	た者のリテなて名の人を表しています。)))数がいる。一般のでは、一般ので	/ 月 / 月 / 月 / 月 では 本 では 本 本 では 本 大 では 本 大 です ま です。 ま 機 です。 ま 機	(参3か月以 回 全 (で の で 大 画の 問 関内に接	n、ウ及 <u>回</u> 回の策 にの更 にの 知 にする	名・の/	いては届 〔 : 3 : 3 :	出後6か 年 年	月以内) 日) 日)
ア 病院 イ 多耶 ウ 病師	(オ)その付	直(回/) 他(自由語 の軽減及 負担の軽 負担の軽 負担の軽 の軽減及	己載・補足等) び処遇の改善 ※減及び処遇の 担推進のため 経減及び処遇の	平最大ります。	9: 1: 1: 1: 1: 3: 3: 4: (※i 数: 数: 数: 数: 数: 数: 数: 数: 数: 数:	(() () () () () () () () () (た者のりは、ア及び名僧が参り口の公取組)))数 パニ類 1職計 職 内回回の 2 と で は 要 数 種 年 に アンドル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	/ 月 / 7 月 / 7 月 では 平 定 対 医 (具体的な	(後3か月以 何	り、ウ及 回の策に 知いまする	名・の なままま 職種 まま 年月日 まま 年月日 まま かき の 方	っては届 記: 日: 日:	年年公開	月以内) 日)
ア 病院 イ 多野 ウ 病院 下 (ア)~((オ)その付 (オ)その付 (オ)その付 (オ)をの (大)の 項目を	直(回/) 他(自由語 の軽減及較到の対象を表現である。) の軽減及を対象を表現である。 の軽減及が対象を表現である。 の軽減及が対象を表現である。 のは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	記載・補足等) び処遇の改善 減及び処遇の を減及び処遇の を減及び処遇の を減及び処遇の で変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変更が変	平最大は、「は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	Si: Ci: Ci: Ci: Ci: Ci: Ci: Ci: Ci: Ci: C	(() () () () () () () () () () () () ()	た者のリカスでは、ア及で名を開かりなりなりない。)))数 バニ類人職計 職員 内耳回回のの で 実 ま に 質数種画 員口 容に	/月 /月 /月 /月 が回数: 平均 平方 を は属出能 「 では を する を 様 に り く り で は り で り で り で り で り で り で り で り で り	(を3か月以 可/年 (初度 での での での での での での での での での での でいる では できる できる できる できる できる できる できる できる できる できる	り、ウ及 回の策に 知いまする	名・の なままま 職種 まま 年月日 まま 年月日 まま かき の 方	っては届 記: 日: 日:	年年公開	月以内) 日)
ア 病階 イ 多耶 ウ 病師 エ 病院勤務 (ア)~(ア	(オ)その付 (オ)その付 第医の負担(院勤務医の 競種からなる 院勤務医の 院勤務医の (京)の項目を (ア)の項目を (ア) 医師とほ	直(回/) 他(自由語 の軽減の射) の軽減の射 負担の射 の軽 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	己載・補足等) び処遇の改善 返滅及び処遇の と減及び処遇の と減及び処遇の でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	平最最連 「	S: い: 当	(((し) 出者) 財和 別のに員の はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた	た者の ア 下 氏 開 参 の の 取 し る の の も は に に に の の の も は に の の も に の の も に の も る ら る の も る る の も の も る る る る る る る る る る る る る)))数 パニ 類人職計 職 内 項 割回回回及 きまく 策 重 し っと で ままし まま に かり で は まま に かり かい	「月 イ イ ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア	((() () () () () () () () ()	り、ウ及い のの策更 で知った法 日届出時	名・のクロスエについて、配数を存用を持ち、の方のは、届出組	っては届 記: 日: 日:	年年公開	月以内) 日)
ア病師 イ多耶 ウ病師 工病師 (ア)~(() 口() (ア)~(() (ア)~(()	(オ)その付 (オ)その付	直(回/) 他(自由語 放射) 負担の軽減の軟分 負担の軽減の軟が りまる (原本) はいまま (原本) はいままま (原本) はいままま (原本) はいまま (原本) はいままま (原本) はいままままま (原本) はいまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	己載・補足等) び処遇の改善 減及び処遇の で減及び処遇の で減し、必要 が減及び処遇の で対し、必要 では、変にしている。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	平最東京ののののでは、事係ないでは、「は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	おこいは る 関会 と 資 関 計 載 務 制の ここの まま は かんしょう は かんしょう は かんしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	(((し) 出者) 財和 別のに員の はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた	た者の tak)))数パニ類人職計職別の事とはついってのでは、一類人職主に対している。これでは、一般ないでは、一般ないでは、一般ないでは、一般ないでは、一般ないでは、一般ないでは、一般ないでは、一般ないでは、一般ない	「月月月日報 には 「	(() () () () () () () () () (り、ウ及 回の策策の更更にの更い。 での更い。 はのはない。 は、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに	名・のクロストロールでは、毎日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	っては届: 日: 日: 日: 法でな	年年公開	月以内) 日)
ア病師 イ多師 ・ウ病師 エ病師 病院勤務(ア)~(アーロー) ローロー	(オ)その付 (オ)その付 (オ)その付 (オ)その付 (大)を (オ)を (オ)を (オ)を (オ)を (オ)を (オ)を (オ)を (オ	直(回/)	記載・補足等) び処遇の処遇が 過がしため、 は対し、医療行動に では対し、医を行動に も当直やで動い	平最東京ののののでは、事係ないでは、「は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	おこいは る 関会 と 資 関 計 載 務 制の ここの まま は かんしょう は かんしょう は かんしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	(((し) 出者) 財和 別のに員の はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた	た者の は、ア 氏 開 参参 ロ ロ の 取 したる ロ ロ ロ は 計 に 日 の 日 報 計 日 ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ)))数 バニ類人職計 職 内 真割 ウォーローク で と まままままままままままままままままままままままままままままままままま	「月月月 で で 対 医具 / すの 務 直 で 対 医具 する 異情 翌 は は の 番 で で は イ イ 日 の 番 で で は イ イ 日 の 番 で か か し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し し い し い	((() () () () () () () () ()	内、ウ及 「の策更」を はの知示法 出時の配に	名・のクロスについて、第二年年年の方は、保する記述をは、保する記述を表している。	っては届: 日: 日: 日: 法でな	年年公開	月以内) 日)
ア 病師 ウ エ 院(アロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロ	(オ)その付 (オ)その付 (オ)その付 (直(回) が 自 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	記載・補足等) び処遇の処遇が 過がしため、 は対し、医療行動に では対し、医を行動に も当直やで動い	平最東京ののののでは、事係ないでは、「は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	おこいは る 関会 と 資 関 計 載 務 制の ここの は の で の で の で の で の で の で の で の で の で	(((し) 出者) 財和 別のに員の はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた	た者の は、ア 氏 開 参参 ロ ロ の 取 したる ロ ロ ロ は 計 に 日 の 日 報 計 日 ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ)))数 バニ類人職計 職 内 真割 ウォーローク で と まままままままままままままままままままままままままままままままままま	「月月月 で で 対 医具 / すの 務 直 で 対 医具 する 異情 翌 は は の 番 で で は イ イ 日 の 番 で で は イ イ 日 の 番 で か か し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し し い し い	(() () () () () () () () () (内、ウ及 「の策更」を はの知示法 出時の配に	名・のクロスについて、第二年年年の方は、保する記述をは、保する記述を表している。	っては届: 日: 日: 日: 法でな	年年公開	月以内) 日)
ア 病師 ウ エ 院(アロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロ	(オ)その付 (オ)その付 (オ)その付 (オ)その付 (大)を (オ)を (オ)を (オ)を (オ)を (オ)を (オ)を (オ)を (オ	直(回) が 自 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	記載・補足等) び処遇の処遇が 過がしため、 は対し、医療行動に では対し、医を行動に も当直やで動い	平最東京ののののでは、事係ないでは、「は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	おこいは る 関会 と 資 関 計 載 務 制の ここの は の で の で の で の で の で の で の で の で の で	(((し) 出者) 財和 別のに員の はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた	た者の は、ア 氏 開 参参 ロ ロ の 取 したる ロ ロ ロ は 計 に 日 の 日 報 計 日 ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ)))数 バニ類人職計 職 内 真割 ウォーローク で と まままままままままままままままままままままままままままままままままま	「月月月 で で 対 医具 / すの 務 直 で 対 医具 する 異情 翌 は は の 番 で で は イ イ 日 の 番 で で は イ イ 日 の 番 で か か し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し し か し し い し い	((() () () () () () () () ()	内、ウ及 「の策更」を はの知示法 出時の配に	名・のクロスについて、第二年年年の方は、保する記述をは、保する記述を表している。	っては届: 日: 日: 日: 法でな	年年公開	月以内) 日)

- [記載上の注意] 1 病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に対する体制について、実施しているものにチェックを行うこと。 2 当該加算の変更の届出に当たり、直近7月に届け出た内容と変更がない場合は、本届出のうち(2)及び(3)を略すことができる。